

船舶事故等調査報告書

平成21年1月29日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008仙第23号	
事故等名	旅客船かもしか運航阻害	
発生年月日時刻	平成20年8月26日 14時08分ごろ	
発生場所	青森県蟹田港東防波堤灯台から真方位075° 700メートル付近の海上	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年10月1日仙台地方事故調査官が海難報告書を精査 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実 船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者	旅客船かもしか 611トン 133368 むつ湾フェリー株式会社	
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	負傷者なし	
損傷	両舷プロペラ全翼に曲損	
事故等の経過	<p>本船は、青森県蟹田港において、旅客28人、乗用車1台及びバス1台を搭載し、同港を出港して同県脇野沢港に向けて航行中、平成20年8月26日14時08分ごろ、船尾船底付近に衝撃を感じ、停船して船尾方水面を注視したが障害物は確認できず、また、船体各部の点検を行ったが異常は認められなかったが、右舷主機の排気温が高いため、機関回転数を下げて続航し、脇野沢港に入港した。</p> <p>当時の天候は曇で、風力5の東南東風が吹き、潮候は下げ潮中央期であった。</p> <p>なお、海図W143によれば、発生地点付近の海域は、水深10m以上であった。</p>	
事実を認定した理由	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし なし なし 本船が航行中、船尾船底付近に衝撃を感じた可能性があると考えられる。 右舷主機の排気温が高く、機関回転数を下げて続航した。
原因	本インシデントは、本船が航行中、船尾船底付近が何らかの水中浮遊物に接触したため、推進器が損傷したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	